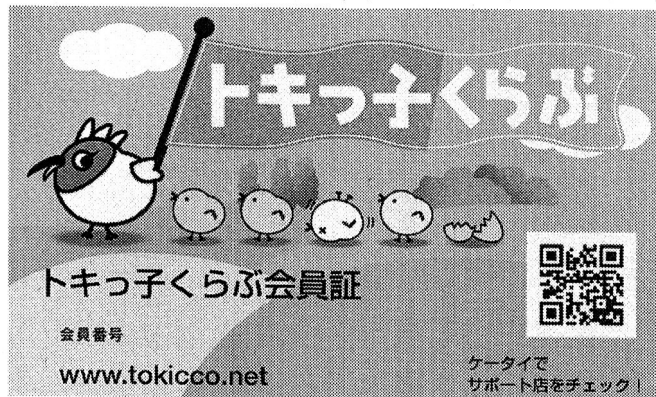


長岡市のコンサルティング会社「コマスマーケティング」(今井進太郎代表)が、12歳以下の子供を持つ家庭の買い物を優遇する独自のカードを発行し、「子育て支援」に一役買っている。協賛店にカードを提示すると値段の割引や入会金無料などの特典がある。今井代表(28)は「行政に頼らない民間主導の子育て支援」としており、注目を集めている。



「トキっ子くらぶ」の会員証。カードにはQRコードが付いており、携帯電話のサイトで協賛店のサービス内容も確認できる(同事務局提供)

# 割引カードで子育て支援

このカードは「トキっ子くらぶ」。県内在住で、12歳以下の子供を持つ家庭なら無料で会員登録できる。平成18年12月、今井代表に長男が誕生したとき、親としてどんな環境で子供を育てたいかと考え抜いた末、思い付いたという。

現在、会員登録しているのは新潟、長岡、三条などの約700世帯。協賛店は、新潟市や長岡市を中心に、飲食店や美容室、クリーニング店、託児所、写真館など約100店舗が決まっており、4月からの本格始動に向け、試験的にサービスを実施中だ。

今後、会員は県内の子育て世帯(約16万世帯)の1割にあたる1万世帯以上、協賛店は1000店台を目指すという。

今井代表は「家庭にとってメリットもあるが、企業側のメリットもある」と強調。協賛店は年

コンサル会社発行 長岡など100店協賛

1万5000円の協賛金を支払うが、その代価として、事務局のホームページや携帯サイトで店が宣伝される広告効果がある。また、「少子化対策や子育てに貢献している」という社会的イメージの向上にもつながる」(今井代表)という。事務局は7月、協賛店や子育て情報などを掲載したフリーペーパーを発行する予定。今井代表は「子育て世帯と企業、双方にとってメリットのある仕組みを作りたい」と意気軒高だ。連絡先は、トキっ子くらぶ事務局 ☎0258・25・68005。